

見学しよう

しせつ探検隊のスタートだ！

— 浄化センターのしくみ —

汚れた水がきれいになるまで

- ・対象者：小学校中学年以上どなたでも
- ・人数：100名程度まで
- ・所要時間：1～2時間
- ・料金：無料
- ・予約：2週間前までに、電話またはHPから予約してください。

1. 施設概要説明

- ・初めに、会議室でビデオやパワーポイントを用いて施設の概要を説明します。
- ・クイズで、日頃の生活と浄化センターとの結びつきを確認しましょう。

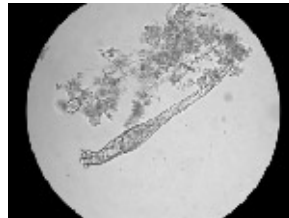
2. 施設見学

- ・天候にあわせて、20人程度のグループに分かれて、実際に、水処理施設を見学します。
- ・時間に余裕のある場合は、汚泥溶融炉も見学します。



3. 実験、観察

- ・水処理簡易モデル、汚泥処理簡易モデルなどで水処理のようすを見たり、処理で活躍している微生物を顕微鏡で観察したりします。



4. まとめ

- ・再度会議室に戻り、アンケートや感想を記入してください。
- ・見学内容について、クイズ形式で理解を確認しましょう。
- ・また、見学したときに気づいたことや疑問に思ったことなどをもとに、質疑応答も行います。



夏休みに開催されている 水の研究室に参加してみませんか。

体験しよう

夏休み 水の研究室

- 1 初めに浄化センターのしくみをビデオで見ます。
- 2 その後、浄化センター内を見学します。直径200cmの下水管も展示してあります。
- 3 水の汚れを知る一つの指標である、透視度を測定します。自分で手作り透視度計を作り、浄化センター流入水、放流水、家庭排水などを測定してみましょう。
- 4 浄化センターの生物反応槽で下水をきれいにしてくれる微生物を採取して、顕微鏡で観察します。水たまりや池にもいる微生物です。



- ・対象者：小学生の親子
- ・人数：10組程度
- ・所要時間：9:00～16:00
- ・料金：無料です。
- ・予約：7月頃に流域の小学校にお知らせを送付しています。また、富山県の発行する冊子「見つけよう！科学のふしぎ」でも紹介しています。夏休み前に募集しますので、ご応募ください。
- ・留意事項：内履き、昼食、筆記用具をご持参ください。

ひとこと伝言板

浄化センターでは、微生物の力を使って、下水を魚などが気持ちよくすむことができるくらいにきれいに処理し、川や海に流しています。

しかし、微生物にも苦手な汚れがあります。油や合成洗剤（シャンプーや洗濯用洗剤など）などです。

下水には、微生物が苦手なものはなるべく流さないようにしましょう。